

**花うさぎの  
「世界は腹黒い」**  
日本が普通の国になるように。  
産経新聞を応援しています。

村田春樹氏「働く支那人に警戒」呼びかけ！(2011/01/17)  
(<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/entry/2115132/>)  
**支那政府が人材派遣会社に一人 900 元を補助！**  
**実は怖い コンビニで働く支那人**  
**三ヶ月の軍事訓練を受けている**  
花うさぎ 検索  
<http://hanausagi.iza.ne.jp/blog/>

支那中共政府が、日本に働きに行く支那人を斡旋する人材派遣会社に対して、三ヶ月間の軍事訓練を実施した場合、一人あたり900元を支給していることが明らかになった。900元は支那で地方生活者家族の月収分に相当する。

これは昨年12月19日、そよ風関西第一回講演会の講師として「あとから支那の大軍が襲来する！」をテーマに講演した村田春樹氏が明らかにしたものの。

氏は講演の中で、「テレビの画面で見たが、歩伏前進や機関銃を撃ちながら、迷彩服を着た女性がずらっと並び、**つたない日本語で『いらっしゃいませ』と軍事訓練と接客訓練を一緒にやっている。そういう支那人がこれから日本のコンビニなどにどんどんやってくる。これは明らかに敵対行為でしょう」と、支那人の人口侵略にあまりに無防備な日本に警鐘を鳴らしていた。(ニュース調こまで)**



一方で、日本は経済界は相変わらず支那へ、地方自治体も中華街構想、旅行業界は支那人旅行客万歳と、まったく国防安全保証を無視した「目先の利益」とらわれた動きばかりが目につきます。支那が「国防動員法」を施行したタイミングと合わせて日本はビザ要件の緩和を行ったのですから、外患誘致を日本政府自らが、また地方自治体も企業も積極的に行っているといっても過言ではありません。



ところでこの講演会は「在日は日本侵略の尖兵」「あとから支那の大軍が襲来する！」というのが正式タイトルで、在日の歴史、在日が戦後からこれまで何をしてきたのか、についても詳しく語っています。素晴らしい講演内容で、これは特に保守だけでなく左翼系の議員にももっともって見て欲しい貴重な動画だと思いました。



全部見ると長時間ですが、是非時間を見つけて見て欲しいのと、この動画の拡散をお願いします。

この講演会、主催はそよ風関西、このほか在日特権を許さない市民の会奈良支部・大阪支部、きな会の会、歴史捏造を糾す会、差別利権を許さない市民の会、チーム関西の各団体の協賛で実施されました。



実は昨日、山田宏・日本創新党党首の講演会で村田春樹氏と会い、以前に「コンビニで働いている中国人のお姉ちゃん、あれ三ヶ月の軍事訓練を受けているからなめてかかるとんでもないよ」と言われていたのを今頃になって思い出して探したのが、下記に貼り付けた動画です。ようやく動画を拝見しましたが、素晴らしいというが、身につまされる大事な講演会でした。そよ風さんGJ!でした。



問題の箇所はパート3の21分頃からです。日本の自衛隊でも新兵訓練は二ヶ月で、これを終わると軟弱な青年がしゃきとして見違えるようになるというのですから、三ヶ月の訓練ならもっと中身は濃いでしょう。昨年七月からは、支那中共は海外にいる支那人に対しても「国防動員法」を施行しています。支那中共の「その時」に備えて着々と準備を進めているのが手に取るように判りますね。

・追記「自衛隊の新兵教育は 前期(共通)3ヶ月後期(職種)3ヶ月併せて6ヶ月なんだね。」という元陸自の方の情報がkerotanさんから寄せられました。



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画  
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見！  
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り～伝えよう日本のあゆみ～」  
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

iza プログランキング  
【全体】6位 【政治】3位  
(2011年2月8日時点)